

The Cingulate Island Sign is useful for a differential diagnosis of Early-Onset Alzheimer's disease and dementia with Lewy bodies: a ^{99m}Tc-ECD SPECT study

メタデータ	言語: English 出版者: 公開日: 2020-03-20 キーワード: 作成者: 西口, 素 メールアドレス: 所属:
URL	https://jair.repo.nii.ac.jp/records/2002396

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 2150 号

The Cingulate Island Sign is useful for a differential diagnosis of Early-Onset Alzheimer's disease and dementia with Lewy bodies: a ^{99m}Tc -ECD SPECT study

若年性認知症の鑑別診断における脳血流 SPECT 各数値指標の有用性の検討

西口 素 (にしぐち もと)

博士 (医学)

論文内容の要旨

若年性認知症は老年期発症型に比べ、進行速度が速い、大脳巣症状が目立つなどの臨床的な特徴を持ち、また経済・心理的な影響の大きさからも、早期の適切な診断治療が求められる。

今回我々は脳血流 SPECT 解析ソフトである eZIS において算出される CIScore を含む各種数値指標について、若年性認知症の鑑別診断における有用性を後方視的に検討した。

当科若年性アルツハイマー病専門外来に通院中の若年性認知症および軽度認知障害患者 (MCI 患者 14 例、AD 患者 16 例、Probable または Possible DLB 患者 16 例) を対象に、eZIS で算出される各 SVA 数値指標について ROC 解析を行い、AUC を算出した。また、CIScore は AD 群、DLB 群について MMSE との関連を検討した。

AD と MCI、DLB と MCI の鑑別に SVA-A (Severity) を用いた場合、それぞれの AUC は 0.960、0.911 であった。AD と DLB の鑑別に CIScore を用い、閾値を 0.225 に設定した場合、得られた AUC は 0.941 であり、また正確度および感度、特異度はそれぞれ 90.6%、87.5%、93.7% であった。各疾患群の MMSE スコアと CIScore に有意な相関は認められなかった。

SVA-A は若年性の AD、DLB のどちらにおいても、MCI からの各疾患への進展の評価に有用である可能性が示唆された。また、CIScore は、老年期発症のみならず、若年性認知症においても、AD と DLB の鑑別診断に有用である可能性が示唆された。